

伏見青年学生対策委員長

西山

にしやま 頌秀

のぶひで

PROFILE: 1986年伏見区淀で生まれる。京都市立日吉ヶ丘高校、立命館大学文学部卒。京都市民報社を経て、日本共産党伏見地区委員会勤務。京都市保育園保護者会連合協議会副会長。

活動地域

淀、淀南、納所、横大路、下鳥羽、羽束師、久我、久我ノ杜、住吉、板橋、稲荷、砂川、深草、藤森、藤城、竹田



JCP supporter

JCPサポーター
ぜひ登録してください

@nishiyamanobu

悪政、生きづらい社会

もう黙って いられない



今度こそ
府議会へ

日本共産党

伏見民報 2018年11月 発行: 日本共産党伏見地区委員会 〒612-8081京都市伏見区新町10丁目381番地

日本共産党伏見地区委員会は次の見解を發表しました。

オール与党の 悪政と対決

伏見のいのち・暮らしを守る 日本共産党

府会 2名 市会 3名

日本共産党は一貫して「国民の苦難の軽減、国民の利益を守る」立場です。みなさんといっしょに、要求の実現のために、とことんがんばることが出来る政党です。

議会でも知事や市長、理事者に繰り返し迫り、他党の追随を許さない働きをしています

地域、現場に密着。現場で調査し、 問題解決のために積極提案

災害に強い
まちづくりに全力

日本共産党の各議員が地震、大雨災害、台風の際いち早く現地に行き、被害状況を調査。また「青空相談会」も開催し、住民のみなさんの切実な声を聞きました。今京

都府・市議会で「被災者の生活再建を第一に」と様々な要望を出しています。伏見の住民から「共産党がいちばん親身に話を聞いてくれた」の声も出されています。



地震被害の大きかった淀で相談会

住民といっしょに粘り強く運動をすすめ、 解決のために全力

敬老乗車証制度の
改悪を許さない



京都市に申し入れ

敬老乗車証を「乗るたびに運賃を払う制度」に改悪する動きに反対し、伏見で敬老乗車証を守る署名運動がすすめられました。市内各地で12次にわたる署名約3万7千筆を提出。今年も敬

老乗車証制度の改悪をストップさせました。また、コミュニティバスの運行など、伏見のみなさんの足を守る取り組みに全力をあげます。

税金のムダをただし、 住民に役立つ仕事に転換

国保料の引き下げ。
安心して医療が受けられるように

伏見では「高すぎる国民健康保険料の引き下げ」の運動を各選挙のたびにすすめてきました。今、自公政権の下で、公的医療費の押さえ込み、市が実施してきた国保料の住民負担を軽減する財政措置をやめさせる動きがあります。「高すぎる

京都市の国民健康保険料は1万円の引き下げを」…日本共産党は引き続き、子どもからお年寄りまで、安心して医療が受けられるよう、市の膨れ上がる大型事業の見直しをすすめ、医療費の拡充にむけた運動をすすめます。



いのちの署名の宣伝行動



2019年 安倍自公政治に終止符を!

憲法9条守れ、原発ゼロ、消費税増税ストップ

4月統一地方選、7月の参議院選挙で、日本共産党の躍進、市民と野党の共闘で、国民生活と日本の民主主義を守りましょう。



比例代表
井上さとし 参院議員



京都選挙区
倉林明子 参院議員

命くらし、仕事を守る たしかかな力

日本共産党市会議員

赤阪仁

政治の世界にとびこんで20年

教師時代に子どもの家庭が困難に直面するのを目の当たりにし、「政治を変えてこそ家庭や地域が守れる」と政治の世界に飛び込みました。日本国憲法は戦争のない、貧困と格差のない日本をつくと誓いました。子どもたちに恥じない、真実が大切にされる政治をめざします。憲法を暮らしの中に生かす、住民が主人公の政治の実現へ全力を尽くします。

活動地域

淀、淀南、納所、横大路、下鳥羽、羽束師、久我、久我ノ杜、住吉、板橋、向島地域全域

profile: 高知大学卒、小学校教諭をへて、市会議員3期。

http://akasakahitoshi.net/

伏見民報 2018年11月 発行: 日本共産党伏見地区委員会 〒612-8081京都市伏見区新町10丁目381番地

日本共産党伏見地区委員会は次の見解を發表しました。

3期12年伏見のみなさんと力をあわせ 地域の願い実現にこれからも全力で!

桂川治水対策に5年で170億円

桂川に大規模な予算がつき遅れていた河川の掘削などの改修、河川整備が実施されています。2015年18号台風で初めて越水した久我橋。淀川河川事務所へ「神川のまちを良くする会」のみなさんが申し入れをして、防災対策の緊急性や住民の切実な声を訴えたことが、今回の整備につながりました。

神川に新しい中学校がほしい!

神川中学校は京都一のマンモス校です。「校舎は増築されたけどグラウンドはまだ狭い」「部活は交代制で毎日練習できない」。地域のみなさんと京都市に申し入れてきましたが、市教委は保護者の願いに背



に向けたままです。中学校新設は住民のみなさんの待ったなしの切実な要求です。

豪雨被害対策が実現!

淀東美豆町と淀商店街は、2013年の集中豪雨で床上浸水にあいました。町内会や商店街のみなさんと京都市に改善を求め、2017年に雨水整備下水道が完成しました。



土橋、京川橋の補修が実現!

5年前から要望があった補修が2016年10月に実現しました。今回の橋の工事は、災害時に避難路として物資輸送にも必要なため、急いで造ることが求められていました。

住吉バス停に上屋根とベンチが戻った

竹田街道の道路整備のため突然上屋根とベンチが撤去されました。住民のみなさんと署名を取り組み、交通局と交渉を重ねて、2014年完成しました。

淀大橋に全国で初めて「防風雨壁」を設置

淀大橋は美豆小学校に通う子どもの通学路です。雨風が吹くと「帽子が飛んでしまう」「傘をさして通れない」「何かさえぎるものがほしい」「小学1年生が欄干から下をのぞくと危ない」などの声が寄せられていました。地域のみなさんや(故)上原ゆみ子府議と一緒に要望して実現しました。

信号機の移動で安全で歩きやすい歩道に!

「信号機が邪魔しているので車いすや手押し車が通れない」「移動してほしい」と要望のあったスーパーイワキ横の信号機。土木事務所や伏見署に繰り返し交渉を重ねて、5年越しで移動が実現しました。

国と府・市政を動かす!

鴨川の整備要求が実現

養豚場や自動車解体工場などに不法占拠されていた鴨川の京川橋背割堤。住民のみなさんから「悪臭がする」「景観がだいなし」と声が寄せられていました。伏見の共産党議員団は行政の責任を追究し井上さとし参議院議員も国会で取り上げグラデュール鴨川マンション管理組合のみなさんとも力を合わせて粘り強く運動、交渉して緑地公園が完成しました。



勇気と希望をくれた赤阪先生

思い起こせば43年前!小学校2年生の時に、その熱血教師に出会いました!その先生は、情熱と若さに燃えてキラキラとされていました。私が喘息で病弱で学校に行くのもままならぬ時に、全力でサポートしてくださり、ほぼ休んでいた体育に満点が!どんな子にも希望と勇気を与えて下さる先生でした。子供心にこんな素敵なお人になりたいと思いました。その先生が今や京都に国に愛を一杯注がれてご活躍をされています。そんな素敵なお好きな赤阪先生にもっともっとご活躍の場を!きっと皆さんにも沢山の幸せをもたらさせていただきます!



(43年前の生徒 小林 和世)

伏見の未来ひらく、若い力

私、西山のぶひでは、多くのみなさんから「今のままでは暮らしていけない」「長時間労働で健康が心配」などの声を聞いてきました。みなさんの声を届ける日本共産党の議席、故上原裕見子府議の遺志を引き継ぐ決意をあらたにしています。伏見にある多くの課題の解決、安心して生活できる地域へと、全力でがんばります。

「格差と貧困の解消」「人権侵害は許さない」が私の原点

高すぎる大学の学費と苦しい返済生活を強いる奨学金、低賃金と不安定雇用、そんななかで、セクハラ・パワハラにじっと耐えていた友人たち。学生時代には奨学金の問題で苦しんでいる若者たちと一緒に運動をすすめました。いまも、奨学金の問題、若者の働き方の問題で、宣伝や署名行動に取り組んでいます。将来に不安を持たず、健康で生きやすい社会の実現に向けてがんばります。

子どものいのちを守る

3人の子どもを育てる父親として、保育園の保護者会活動にもかかわっています。待機児童の解消、認可保育園の増設、学童保育の増設、子どもの医療費無料化などの実現にむけてがんばります。



現場に即直行 災害に強いまちづくりに全力

大阪北部地震、西日本豪雨、台風と伏見のまちを次々と災害がおそいました。党府会議員団は災害直後に住民のみなさんの「屋根瓦がずれた」「壁にひびがはいつた」「雨漏りしている」などの声を行政に届け、住宅被害の補償を拡充することができました。さらに河川改修や被災者支援制度の拡充など住民のみなさんによりそった府政の実現へ尽力します。

淀で地震被害の相談会をひらきました



祖父・西山秀尚元府議、久守一敏元府議
故上原ゆみ子元府議の実績を引き継ぎ
全力でがんばります。

応援します



淀在住 上原淳一さん
西山のぶひでさんの祖父、故・秀尚さんは、私と同じ伏見区で生まれ育ち、府議として地域のために尽力されました。

私は長年自民党員として活動し、淀分会の分会長をしてきましたが、2008年に離党しました。後期高齢者医療制度の強行など国民の声を聞かない姿勢が許せなかったからです。今の政権はさらにひどく、独裁政治そのものです。特に現政権が狙う、憲法9条を変え戦争できる国にしようとする動きは危険です。戦争を体験したもとして絶対に許せません。淀で生まれ育ったのぶひでさんにも、おじいさんの遺志を引き継いで、政権に対峙して頑張ってください。



龍谷大学教員
細川 孝さん

教職員組合などの活動を通じて、学費・奨学金や学生の就職問題に取り組むなかで、西山のぶひでさんと何度か一緒に過ごす機会がありました。当時は学生自治会の役員や京都民報の記者としてでしたが、今度は府議員としての西山さんと一緒に、さまざまな問題に取り組むことができました。これまでの活動を通じて、府議会でもすぐに活躍できる力を備えていると確信しています。若い西山さんに大いに期待しています。



藤森在住6児の子育てママ
武村さかえさん

子育て世代の代表ですが、「すべての世代」が前を向けるような社会の実現を目指してがんばってもらいたいです。

